

もしも
おいらが
総理大臣
だったら…

アーティクルナイン 著

青山ライフ出版

もしもおいらが総理大臣だったら……

目次

難病と向き合う彼に	5
天国だよ	15
エキセントリック	22
消費税3.5%に	26
LED	31
若者の事故	34
震災	36
学生服	39
景気を良くする出費は経費にする	49
早めの診察	52

わいLED配るぜ電力減らすぜ90%オフだぜ原発なくすぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税もらうぜ3.5%を企業は払うぜ税込増えるぜ雇用も改善景気もわいわいLED増やすぜ原発減らすぜ90%オフだぜ寿命も長いぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に景気もわいわいみんなもわいわいメイ
インジャパンが売れるわいわいLED増やすぜ寿命も長いぜ人生も長いぜ安心生活税込ふるぜ企業もわい
わい日本もわいわい中国もわいわい韓国もわいわい原発減らすぜ電力も減らすぜ世界中みんな仲良くわ
わいもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に売上倍增企業は儲かるぜ世界中から買い物
わいLED配るぜ電力減らすぜ90%オフだぜ原発なくすぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税もらう
ぜ3.5%を企業は払うぜ税込増えるぜ雇用も改善景気もわいわいLED増やすぜ原発減らすぜ90%オフだぜ
寿命も長いぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に景気もわいわいみんなもわいわいメ
ドインジャパンが売れるわいわいLED増やすぜ寿命も長いぜ人生も長いぜ安心生活税込ふるぜ企業もわ
わい日本もわいわい中国もわいわい韓国もわいわい原発減らすぜ電力も減らすぜ世界中みんな仲良くわ
わいもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に売上倍增企業は儲かるぜ世界中から買い物
わいLED配るぜ電力減らすぜ90%オフだぜ原発なくすぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税もら

不動産との出会い	55
賃借人は中国人	63
2.5畳の生活	69
土地神話とバブル崩壊	72
国民感情	75
借金はほしくない	77
突然のニュース	80
開店半額・本日限り	84
素晴らしき「無借金生活」	88
シャッター商店街をなくせ	92
海はきれいになったが	99
突然のニュース(2)	102
一年後、ドイツへのメール	104

もしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に売上倍增企業は儲かるぜ世界中から買い物わ
わいLED配るぜ電力減らすぜ90%オフだぜ原発なくすぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税もらうぜ
3.5%を企業は払うぜ税込増えるぜ雇用も改善景気もわいわいLED増やすぜ原発減らすぜ90%オフだぜ寿命
も長いぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に景気もわいわいみんなもわいわいメイ
インジャパンが売れるわいわいLED増やすぜ寿命も長いぜ人生も長いぜ安心生活税込ふるぜ企業もわい
わい日本もわいわい中国もわいわい韓国もわいわい原発減らすぜ電力も減らすぜ世界中みんな仲良くわ
わいもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に売上倍增企業は儲かるぜ世界中から買い物
わいLED配るぜ電力減らすぜ90%オフだぜ原発なくすぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税もらう
ぜ3.5%を企業は払うぜ税込増えるぜ雇用も改善景気もわいわいLED増やすぜ原発減らすぜ90%オフだぜ
寿命も長いぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に景気もわいわいみんなもわいわいメ
ドインジャパンが売れるわいわいLED増やすぜ寿命も長いぜ人生も長いぜ安心生活税込ふるぜ企業もわ
わい日本もわいわい中国もわいわい韓国もわいわい原発減らすぜ電力も減らすぜ世界中みんな仲良くわ
わいもしもおいらが総理大臣だったら消費税下げるぜ3.5%に売上倍增企業は儲かるぜ世界中から買い物
わいLED配るぜ電力減らすぜ90%オフだぜ原発なくすぜもしもおいらが総理大臣だったら消費税もら

難病と向き合う彼に

(一)

ドイツに住んでいる妻の友人家族が、今年も我が家に滞在した。夏の楽しいひとときだった。

その友人は日本人女性で、夫がイギリス人である。現在は仕事の関係上、ドイツのミュンヘンに住んでいて、中学2年生の男の子と、高校生の女の子との4人家族である。

皆でブリッジをしたり、子供達は、我が家で飼っているウエスティという種類の犬で名前はベートーベンと、庭にいるアヒル、名前はシヨパンと、汗びっしょりになりながら遊んでいた。

男の子のほうは少し幼い感じがして、犬とアヒルと三羽ガラスのように楽しそうにはしゃいでいた。アヒルのシヨパンはガーガー言いながら犬を追いかけ、犬は逃げるふりを見ながらワンワンと、そして子供達はキヤーキヤー、バシツ、ドバツと、まるでミュージカルを見ているようで、特に男の子の姿は天使が舞っているように見えて嬉しかった。

夜は庭でバーベキューをした。肉料理が主体であったが、身長193センチという夫君はベジタリアンで、それでもシーフードや野菜を中心に、美味しい美味しいと皆で楽しい夕食であった。

女性同士はいろいろな話が尽きないようで、いつまでもおしゃべりをしていった。

その家族が帰って1週間ほどしてしてから、言うか言わないかを躊躇しているようであったが、彼の母親から中学2年生の彼はクローン病であることを聞かされた。

その時は、病名からして何か大変な病気なのかな、と思い、妻から病気の内容を聞いて、悲しんだ。直ぐにクローン病に関して主治医の先生に聞いたり、インターネットで調べてもらった。

そしていろいろ考えた結果、相手に失礼のないようにメールを送ってくれと妻に頼んだ。

(二)

●ドイツへのメール 2012年8月

中学2年の彼が、クローン病であることを知ったとき、主人はとても動揺したそうです。なんとかならないのか、少しでも力になれないのかと思いきるばかりで、なんとかな平常

心を保ちつつ考えているうちに、昔のことを思い出したそうです。

今も「その影」は残っていますが、主人は約40年前に肺結核と診断され、医師からは「熱海の方へ入院することになるかもしれない」と言われました。当時、結核は最後には血を吐いて死に至る不治の病とされ、「熱海の病院に入院する」ということは「隔離される」との意味でもありました。

主人は「どうせ死ぬのなら」と決めつけ、通院も入院もしないと決め、ただ時に任せようと判断したそうです。

するとある日突然、病院から連絡がありました。「新薬を投与するので来院するように」と。病院では「間に合って良かったね」と言われたそうです。

約一年間の投薬で、結核は完治しましたが、その後、直腸がんが発生。さらに、もうダメだと言われたリンパ腺種、喉頭がんと、それに伴う大動脈瘤手術等、かなり苦しい入院期間を過ごしました。ですがいつも医師からは「あなたの病気は治るんだから」と励まされ、その気になって回復を目指し、今は元気です。

ご家族が帰国されてから10日余りが過ぎたこともあり、いろいろな意味で冷静に判断できるところになったと思います。良くなってももらいたいと思っても、彼に対してご家族に

対しても、心のケアを含めて何もできないということが判りました。彼とご家族の負担を少しでも軽減したいと願っても、逆にお叱りを受ける場合があることも判りました。

しかしながら「お叱りを恐れて何もしないのでは何も得られないのではないか」とも、私と主人は考えました。

同じ事の繰り返しだけでは進歩はありませんが、良い変化が起こることも期待できます。……未来はよく変化します。いつ根治療薬が出現するかもしれません。

現在においては「ヒュミラ」（注：日本では2010年10月正式承認）が一番とされているようですが、高額すぎて「シムジア」（注：日本では2013年現在未承認）を選択する医師が多いそうです。

彼とご家族の負担を少しでも軽減するためのスタッフとして、一厘でも参加できれば、私たちは本当にそれだけで嬉しいと感じました。

お叱りは甘んじて受けるとしても、私達が出した結論は、彼の病気が完治するまで、高額のお薬代について少しでも負担を軽減し、完治までの応援に参加させていただきたいということです。

そして彼には病気をどうやってでも治して、世界中に沢山おられる難病で苦しんでいる人達に手を差し伸べる、そんな大人になって、出来れば日本で総理大臣になって、世界一

ともいえる日本の保険制度をさらに向上させ、難病患者保護法案を設立、医療費無料にし、子供から大人までの難病患者が安心して生活できる世の中を作ってもらいたいと思います。

2007年9月12日、突然に総理大臣の座を自ら降りた安倍晋三という政治家がおります。彼の降板は「潰瘍性大腸炎」という難病の治療に専念するためだったと伝え聞きます。その後いろいろな治療を重ね、現在は元気で二度目の総理大臣を目指し活躍しています。

私たちは12日から19日まで女木島に行きます。来年は女木島でもお会いできるといいですね。

(三)

●メールの返事 2012年8月11日

こんにちは。ご無沙汰しておりました。

先日は、大変お世話様になりました。

さちんとご挨拶も出来ないままお別れとなりましたこと、大変失礼をいたしました。

そして先程、お心、お気持ちのこもった温かいメッセージをいただきましたこと、どのように感謝を申し上げてよいやら、言葉も見つかりません。ただ、ひたすら、この素晴らしい出会いに感謝、ありがとうございます、と申し上げるのみ、です……。

ただ、先程のメッセージ、容量の都合で途中で切れていたコトが残念です。もし宜しければ、『未来はよく変わる、いつ根治薬が出現するかわからない』の先を、また送信していただければ嬉しく思います。

息子のことをここまで気にかけていただき、本当に嬉しく思います。彼は今、日本で思い残すことのないよう、病院の注射を返上して今日も駆け回っています。映画、ゲームセンター、日本にしかないものを満喫しています。日本のお子様方は塾等で忙しくしている中、彼は遊び放題！天国のようですが、彼は常に悔いのないよう……何でも一生懸命！がモットー。本当に生きている限り、ポジティブに楽しく生きる、そう考えているようです。

彼は、よく一緒に遊んでいた10歳のガールフレンドを2年前に亡くしました。彼女とは病院で、同じ難病患者として知り合い、本当によく遊びました。家同士を歩き来したり……。

今年、東京に行く前に彼女の遺影にお参りし、再び病氣と闘うことを決意しました。